



## OKAYA 岡谷ロータリークラブ

- 会長／大橋正明
- 副会長／宮坂 伸・小口俊光
- 幹事／牛山幸一
- 会報・雑誌・広報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F  
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:[okayarc@amber.plala.or.jp](mailto:okayarc@amber.plala.or.jp)
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2388 回例会 2008 年（平成 20 年）6 月 10 日（火）

司 会：宮沢由己 齊 唱：手に手つないで  
点 鐘：大橋正明 ラッキーNo.：No. 8 竹村一幸  
皆 勤 祝：北村正春 7 年  
誕 生 祝：小口雅弘、塚田昌滋、井上保子  
結 婚 祝：小口哲男、宮坂 伸、白鳥修次



誕生祝

### 会長挨拶

8 日(日)秋葉原での凄惨な通り魔事件がありました。アメリカの銃乱射事件を思わせるような事件です。今の社会にいったい何が足りないのでしょうか。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

さて、今週 12 日～15 日まで、カリフォルニア州・サンディエゴで全米オープンゴルフが行われます。私のアメリカにいる友人からお招きがありました。ところが、14 日にバスハイクがあります。それこそ行ったら大変です。来年機会があったらよろしくと断りました。

そんなことで、アメリカに旅したときの話です。空港での待ち時間がありのどが渇いてコーヒーを飲もうとカフェに入りました。レジに何人かが並んでいました。私の番になり 10 ドル札きり無かったので払ったところ細かな 2 セントが無いと言われてきました。すると私の後ろに待っていたアメリカ人の女性が 2 セントをレジに出してくれたのです。同じ立場で果たして自分が同じことができるだろうか・・・金額の多い少ないではありません、感激しました。

ところが、間の悪いことに私とその女性の中に日本人が割り込んできたのです。本人も周りを気にすることも無く夢中で何か飲み物を買おうと割り込んでしまったような感じでした。悪気も無かったようです。慌てて並びなさいと告げました。目先のことに夢中で、周りが見えないことであるものですが、気を付けたいものです。

慌ててバックの中を探し 2 セントをその女性にお返ししました。サンキュー ベリーマッチと言ってお返ししました。

彼女もニコニコと素敵な笑顔を返してくれました。良い思い出となりました。

## 幹事報告

### ・白馬RC変更

事務所：北安曇郡白馬村大字北城 7078 白馬商工会館内 TEL・FAX0261-72-4070

例会場：北安曇郡白馬村大字北城 7078 白馬商工会館 TEL0261-72-4070

## 委員会報告

**親睦委員会** 6/14(土)親睦バスハイク 午前7時ホテル岡谷集合、出発 参加費は当日集めます。よろしくお願いします。

**次期幹事** 今日が事業計画・予算(案)の提出期限です。未提出の委員会は至急事務局まで提出して下さい。よろしくお願いします。

## 卓話 「会社の歴史」

梅垣 和彦 会員



昨年の11月に入会しました新入会員の梅垣和彦です。

本日は自己紹介と株式会社コーエキの会社概要をご説明させていただきたいと思います。

会社の創業は昭和6年で、今年で満77年になりました。

私の祖父が、市内の製糸会社に勤務し、そこで手がけていた蚕糸薬剤の開発、研究部門を引き継ぐ形で独立したのがきっかけになっているそうです。当時の製糸業といえば日本において始めに工業化した産業であり、国の方策として盛んになっていた重要な産業であったそうです。

昭和31,2年頃から製糸業界も自動機を導入しはじめましたが、そのことにより光沢不良、うまくほぐれなくなったりなどクレームが多くなりそれらをカバーするために製糸薬剤を多く使って頂くきっかけとなりました。当時は従業員が4,5人でお客さんの要望を解決するためにサンプルをたくさん作ってそれをもって全国北は青森から南は鹿児島まで全国を飛び回っていました。

高度成長期に入り昭和40年代の中頃から公害が問題になりはじめ、製糸工場からの排水も規制の対象となり、BOD, COD, n-ヘキサン抽出物質といった項目を検査しなければならなくなりました。

当時はサービスの一環で無料で検査を行い、製糸工場が保健所へ届け出る資料の手助けをしていたことが現在のコーエキの主業務に転換するきっかけとなりました。

昭和50年から、全国一斉に環境分析を業務に行う会社を環境証明事業と呼び、濃度、音圧レベル、振動加速度レベルの計量証明の登録許可を得ています。

昭和52年には、有機溶剤、特定化学物質等を使用している場合、労働安全衛生法により測定が義務づけられている作業環境測定事業登録を行い、その後、建築物飲

料水水質検査、建築物空気環境測定登録、温泉成分分析機関登録、土壌汚染状況調査指定調査機関への指定、水道水水質検査厚生労働大臣登録などを行い、水質、大気、土壌、悪臭、振動、騒音、廃棄物の環境分析を行い、各企業、地域社会の環境保全の現状把握、改善のお手伝いをさせていただいております。

昭和 63 年から環境分析以外の「表面分析」「クレーム原因究明分析」といった環境分析以外の受託分析に分析範囲を拡大し、EPMA, FT-IR の分析機器の技術習得のために私が 1 年間島津製作所分析センターへ出向してきました。当初は、精密工業試験場の方々等みなさんからいろいろ教えてもらいながら、当社の「テクノリサーチ部」を立ち上げ、クレーム原因究明、表面分析、製品中の有害物質測定、昨年からは塩水噴霧試験等の環境試験も手がけこれからどのような分析、検査を行ったらよいのか模索している最中です。

地球温暖化、大気汚染、有害化学物質などが地球規模で問題になる中、環境への意識はさらに高まっています。このため、環境汚染物質などの測定業務を通じて私たちが果たす役割は大きいと認識して、信頼性の高い測定、分析をこれからも行っていきたいと思っております。

77 年という歴史の中、製糸薬剤の製造、販売から環境分析、受託分析への移行、製糸関係、分析関係の多くの顧客、仕入先の皆様、また、社員とその家族の皆様ののおかげと感謝してこれからも厳しい経済状況ですがこれからもがんばってまいります。

## ニコニコボックス

梅垣和彦 卓話を致します。よろしく申し上げます。

井上保子・牛山幸一・太田博久・大橋正明・小口泰史・尾関秀雄・河西 洋・笠原祥一・小松正二・佐藤有司・高木昭好・竹村一幸・塚田昌滋・瀧 透・瀧 俊弘・林 裕彦・林 靖高・藤森睦美・宮坂 伸・宮沢由己・矢崎宏明・矢島 進・矢島 實・山岡正邦・原 史郎・笠原新太郎 卓話、楽しみにしています。

## 出席報告

会員数 52 名、出席者 38 名、出席率 73.08%、前々回訂正 78.85%

2007-2008 年度 R I テーマ  
ロータリーは  
分かち合いの心  
ROTARY SHARES

